

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(NPO 法人 再生塾)

第 8 回通常総会議案書

平成 27 年 11 月

NPO 法人再生塾第8回通常総会

日時：平成 27 年 11 月 7 日（土） 12 時 30 分～13 時 15 分

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（1） 第 7 期（平成 26 年度）事業報告・収支決算報告

（2） 第 8 期（平成 27 年度）事業計画・収支予算計画

（3） その他

一．閉会

【資料】

議案 1． 第 7 期（平成 26 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 2． 第 8 期（平成 27 年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料． 会員名簿

議案 1. 第 7 期（平成 26 年度）事業報告・収支決算報告（案）

1. 第 7 期事業報告

第 7 期：平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日

1.1 概要

第 7 期（平成 26 年度）には、これまで継続してきた研修事業を着実に実施することとして、「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」、「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。さらに、関連する学会等への報告を積極的に行うとともに、活発に会員・賛助会員の交流活動を行った。

1.2 主要事業

(1) 第 7 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成 27 年 5 月 30 日（土）、10 時～17 時
場所	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
参加者	44 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	・まちづくりと交通政策総論：土井 勉 特任教授（大阪大学） ・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識-（参加者全員） ・公共交通の経営：正司 健一 教授（神戸大学大学院経営学研究科） ・交通政策とコミュニケーション：松村 暢彦 教授（愛媛大学大学院理工学研究科） ・公共交通活性化・再生の実践：村尾 俊道（京都府） ・グループワーク：持続可能なまちと交通 -課題解決に向けて- ・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部

(2) 第 7 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	平成 27 年 7 月 14 日（火）、10 時～17 時
場所	大阪私学会館 307 号室

参加者	10名（地方自治体の議員）
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一) ・「私の問題意識」(参加者全員) ・自治体における公共交通政策総論-(大阪大学特任教授 土井 勉) ・公共交通政策の財政と負担(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司健一) ・公共交通政策の実践(京都大学大学院工学研究科教授 中川 大) ・世界の都市交通政策フロントランナー(京都大学大学院准教授 松中 亮治) ・QandA、「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)
共催	京都大学大学院工学研究科 交通政策研究ユニット 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター
後援	国土交通省近畿運輸局

(3) 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
平成 27 年 8 月 30 日(日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	技術セミナー

(4) 「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース第7期の開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通してビジョンと「夢」を共有する。
期間	平成 26 年 8 月～12 月
参加者	19 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市生野区 ・京阪京都バス
共催	京都大学大学院工学研究科 低炭素都市圏政策ユニット 京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局、公益社団法人土木学会、公益社団法人日本都市計画学会関西支部

	日時	会場	概要
第 1 回	平成 26 年 8 月 2 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第 2 回	平成 26 年 8 月 30 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー
第 3 回	平成 26 年 9 月 (グループ別)	現地	現地視察、調査
第 4 回	平成 26 年 10 月 13 日 (祝), 10:00~17:00 【台風のため中止】	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有
第 5 回	平成 26 年 11 月 22 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第 6 回	平成 26 年 12 月 20 日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係 る意見交換等, 閉講式

注.この他、メーリングリストによるディスカッションや、参加者が連携して、現地調査、ファシリテータも参

加した小ワークショップ等を実施。

(5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースとしての新たな取り組みとして、フィールドからの要請に応じて、アドバンスドコース塾生希望者を対象とした更なる人材育成とフィールドの取り組み支援を実践的に行う「(仮)再生塾実践編」を、実験的に開始した。

本年度は、「にしきた商店街」からの要請に基づき、「ぶらぶら寄り道したくなるにしきた商店街の実現に向けてーゆっくり天国（歩行者天国）の実施ー」を主題とした取り組みを実施した。

(6) 他団体主催行事への後援

第7期活動なし

(7) 支援・アドバイス事業

第7期活動なし

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、新たにリーフレット及び行事チラシを制作して、近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。

また、関連する学会等に論文を投稿して報告を行った。

① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ リーフレット作成・配布

② セミナー・学会等への投稿・発表

1. 第51回土木計画学研究発表会（春大会）への投稿と口頭発表
 - ・ 実施期日：平成27年6月6日(土)・6月7日(日)
 - ・ 会場：九州大学伊都キャンパス
2. 第10回日本モビリティ・マネジメント会議での発表
 - ・ 実施期日：平成27年7月24日(金)、25日(土)
 - ・ 会場：東洋大学白山キャンパス

(9) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。

また、会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」についても、活発な活動を行った。

さらに、地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」の開催に合わせて、翌日の平成27年7月15日(水)に京都丹後鉄道の視察ツアーの企画をWILLER TRAVEL 株式会社に依頼し、セミナー参加者募集に合わせて広報するとともに、ツアーに同行した。

(10) その他

■ 第 7 回通常総会

- ・ 日時：平成 26 年 11 月 22 日(土), 12 時 20 分～13 時 00 分
- ・ 場所：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・ 出席：正会員 15 名中 14 名出席（うち委任状出席 7 名）
- ・ 内容：平成 25 年度（第 6 期）事業報告・収支決算報告、平成 26 年度（第 7 期）事業計画・収支予算計画

① 第 1 回理事会

- ・ 日時：平成 27 年 4 月 11 日（土）, 13 時 30 分～17 時 45 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：5 名
- ・ 内容：第 8 期の活動内容及び行事予定の検討

② 第 2 回理事会

- ・ 日時：平成 27 年 7 月 20 日（月・祝）, 13 時 00 分～16 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：5 名
- ・ 内容：セミナー, アドバンスドコース等企画検討

③ 第 3 回理事会

- ・ 日時：平成 27 年 10 月 30 日(金), 19 時～21 時
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局
- ・ 出席：5 名
- ・ 内容：第 7 期事業報告・決算報告(案)、第 8 期事業計画・予算(案)検討その他

2. 第7期（平成26年度）収支決算書

■活動計算書

第7期(平成26年度)特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

平成26年9月1日から平成27年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
I. 経常収益				
1. 受取会費				
正会員入会金	50,000	70,000	20,000	新入会:2名分
賛助会員入会金	50,000	20,000	-30,000	新入会:2名分
正会員受取年会費	150,000	120,000	-30,000	正会員12名分(未収3名)
賛助会員受取年会費	220,000	140,000	-80,000	賛助会員25名(未収10名)
2. 事業収入				
セミナー事業(基礎編、議員対象)	410,000	352,000	-58,000	基礎編39名、議員対象:10名、技術セミナー:10名
研修会事業(ア'ハリスト'コース)	295,000	80,000	-215,000	塾生5名
アドバイス事業	90,000	0	-90,000	
交流事業	0	0	0	
3. その他収入				
受取利息	0	94	94	
*経常収益計	1,265,000	782,094	-482,906	
II. 経常費用				
1. 事業費				
(1) 人件費			0	
(2) その他経費			0	
セミナー費用(基礎編、議員対象)	330,000	438,185	108,185	会場費1回、講師謝金等
研修会費(ア'ハリスト'コース)	300,000	263,490	-36,510	講師謝金、懇親会費補助等
通信費	30,000	68,640	38,640	レンタルサーバ、郵送費等
交流事業	30,000		-30,000	
交通費	120,000	120,900	900	LF交通費
諸謝金	45,000		-45,000	
消耗品費	30,000	26,758	-3,242	コピー代
支払手数料				
雑費	10,000		-10,000	
2. 管理費				
(1) 人件費	100,000	100,000	0	事務局アルバイト
(2) その他経費				
会議費	0	1,125	1,125	
旅費交通費	0		0	
通信費	70,000	60,040	-9,960	サーバレンタル費等
消耗品費	20,000		-20,000	
租税公課	0		0	
支払手数料	60,000	62,160	2,160	
雑費	10,000		-10,000	
予備費	20,000		-20,000	
*支出合計	1,175,000	1,141,298	-33,702	
*当期収支差額	40,000	-359,204	-399,204	
*前期繰越収支差額	758,483	758,483	0	
*次期繰越収支差額	798,483	399,279	-399,204	

■財産目録

平成26年度 財産目録

平成27年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

平成27年8月31日現在

(単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金	167,744	226,054	-58,310
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	403,528	1,026,214	-622,686
	0	0	0
流動資産合計	571,272	1,252,268	-680,996
資産合計	571,272	1,252,268	-680,996
II. 負債の部			
1.流動負債			
未払金 NTTスマートコネ外(株)(サーバー代:8月分)	4,320	4,320	0
(株)交通システム研究所(印刷費)	62,278	436,000	
講師(謝金、交通費)	74,260	3,440	
預り金 源泉所得税	31,135	50,025	-18,890
流動負債合計	171,993	493,785	-321,792
負債合計	171,993	493,785	-321,792
III. 正味財産の部			
一般正味財産	399,279	758,483	-359,204
正味財産合計	399,279	758,483	-359,204
負債及び正味財産合計	571,272	1,252,268	-680,996

■ 貸借対照表

第7期(平成26年度) 貸借対照表

平成27年8月31日現在

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

平成27年8月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	167,744		
普通預金	403,528		
流動資産合計		571,272	
資産合計			571,272
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金(管理費人件費、NTTスマート8月分)	140,858		
預り金(源泉所得税)	31,135		
流動負債合計		171,993	
負債合計			171,993
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			758,483
当期正味財産増加額			-359,204
正味財産合計			399,279
負債及び正味財産合計			571,272

■ 正味財産増減計算書(1/2)

第7期(平成26年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)平成26年9月1日 (至)平成27年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	90,000	20,000	70,000
正会員受取入会金	70,000	0	70,000
賛助会員受取入会金	20,000	20,000	0
② 受取会費	260,000	325,000	-65,000
正会員受取会費	120,000	150,000	-30,000
賛助会員受取会費	140,000	175,000	-35,000
③ 事業収益	432,000	916,020	-484,020
セミナー収入	352,000	455,000	-103,000
研修会収入	80,000	400,000	-320,000
講師派遣収入	0	61,020	-61,020
交流事業収益	0	0	0
④ 雑収益	94	190	-96
受取利息	94	190	-96
雑収益	0	0	0
経常収益計	782,094	1,261,210	-479,116
(2) 経常費用			
① 事業費			
セミナー費	438,185	450,185	-12,000
研修会費	263,490	953,737	-690,247
通信費	68,640	36,519	32,121
交流事業	0	0	0
支払手数料	0	0	0
消耗品費	26,758	28,272	-1,514
旅費交通費	120,900	122,930	-2,030
諸謝金	0	20,000	-20,000
雑費	0	0	0
事業費計	917,973	1,611,643	-693,670
② 管理費			
会議費	1,125	10,080	-8,955
人件費	100,000	100,000	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	60,040	66,744	-6,704
支払手数料	62,160	58,836	3,324
消耗品費	0	0	0
租税公課	0	0	0
雑費	0	0	0
管理費計	223,325	235,660	-12,335
経常費用計	1,141,298	1,847,303	-706,005
当期経常増減額	-359,204	-586,093	226,889

■ 正味財産増減計算書(2/2)

科目	当年度	前年度	増減
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-586,093	50,029	-636,122
一般正味財産期首残高	1,344,576	1,294,547	50,029
一般正味財産期末残高	758,483	1,344,576	-586,093
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	758,483	1,344,576	-586,093


監査報告書

平成 27 年 11 月 7 日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 正 司 健 一 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 本 田 豊

本田豊 

平成 26 年 9 月 1 日から平成 27 年 8 月 31 日（第 7 期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

議案2. 第8期（平成27年度）事業計画・収支予算計画

1. 第8期事業計画

（第8期：平成27年9月1日～平成28年8月31日）

1.1 概要

平成27年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。さらに、より広範囲に情報発信、提供を行うために、ポータルサイトを充実するとともに、関連する学会等への報告を積極的に行う。さらに、平成24年8月に締結した韓国交通研究院との交流協定に基づき、研究交流事業を積極的に推進する。なお、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

1.2 主要事業

(1) 第8期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成28年5月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約50名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

(2) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	平成28年6月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約20名（近畿地区地方自治体議員）
プログラム	第7期で実施した地方議員対象セミナーをベースとする。

(3) 交通技術セミナー

日時	会場	概要
平成28年8月 10:00~17:00	大阪市内	ワンデー技術セミナー

(4) 第8期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	平成27年8月～平成27年12月（月1回の土曜日を中心として活動）
会場	研修会：大阪市内、フィールド現地調査
参加対象	約20名（NPO法人再生塾賛助会員、地方自治体・関係団体の職員、交通事業者、コンサルタント、学生）
フィールド	・神戸電鉄、茨木市（大阪府）

	日時	会場	概要
第1回	平成27年8月1日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	開講式, オリエンテーション, 研修計 画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	平成27年8月30日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	技術セミナー
第3回	平成27年9月 (各グループ別)	現地	現地視察、調査
第4回	平成27年10月4日 (日), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	平成27年11月7日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係 る意見交換等
第6回	平成27年12月19日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリ ジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る 意見交換等, 閉講式

(5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースとしての新たな取り組みとして、フィールドからの要請に応じて、アドバンスドコース塾生希望者を対象とした更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「(仮)再生塾実践編」を「にしきた商店街とともに取り組むまちづくり」を主題とした取り組みを進める。

	日時	会場	概要
第1回	平成27年10月31日 (土) 15:00~	日興コーディアル証券 西宮支店	発表会「みんなで考えるみちづくり～ ゆっくり天国を開催して～」
第2回	平成27年12月24日 (木), 時間未定	にしきた商店街	クリスマスイベントの実施
第3回	平成28年4月中旬 (予定)	にしきた商店街	にしきたバル開催時に“第2回ゆっく り天国”の実施

(6) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイ 事業の内容	・関連する情報提供：郵便、FAX、E-Mail などでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付 (事前予約と日程調整が必要)

	・アドバイザーの派遣：打合せ、会議、研修、セミナー、講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

(7) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科交通政策研究ユニットとの連携
3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワーカー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

(8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

(9) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。

また、交流協定を締結した韓国交通研究院との研究交流行事として、交流セミナーを開催する。

さらに、2017年度に迎える設立10周年の記念した事業の実施内容を検討することを目的として、「10周年事業検討交流会」（仮称）を実施する。

(10) その他

調査分析技術等に関する新たなセミナーを検討する。

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

3. 2. 平成27年度（第8期）収支予算書

■収支予算書

(自)平成27年9月1日 (至)平成28年8月31日

(単位:円)

科目	第8期予算額	前期予算額	増減	備考
I. 収入の部				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	70,000	50,000	20,000	3名分(4万+3万×2名)
賛助会員入会金	20,000	50,000	-30,000	2名分(@10,000円)
正会員年会費	180,000	180,000	0	18名分(@10,000円)
賛助会員年会費	185,000	225,000	-40,000	37名分(@5,000円)
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	120,000	120,000	0	40名分(@3,000円)
セミナー(地方議員対象)	150,000	290,000	-140,000	10名分(@15,000円)
技術セミナー	80,000	150,000	-70,000	8名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	360,000	295,000	65,000	18名分(@20,000円)
アドバイス事業収入	90,000	90,000	0	3件(@30,000円)
3. 雑収入				
受取利息			0	
*収入合計	1,255,000	1,265,000	-10,000	
II. 支出の部				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	330,000	330,000	0	会場費2回、講師謝金4名)等
研修会(アドバンスドコース)	300,000	300,000	0	講師謝金等
通信費	70,000	30,000	40,000	通信費
交流事業	20,000	30,000	-10,000	セミナー派遣費、会場費他
交通費	120,000	120,000	0	講師交通費等
広報費	50,000	50,000	0	セミナー等広報チラシ
諸謝金	45,000	45,000	0	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	30,000	30,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*事業費支出計	975,000	945,000	30,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務作業補助金
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	60,000	70,000	-10,000	サーバレンタル費他
消耗品費	20,000	20,000	0	
支払手数料	60,000	60,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*管理費支出計	250,000	260,000	-10,000	
3. 予備費	20,000	20,000	0	
*** 支出合計	1,245,000	1,225,000	20,000	
*当期収支差額	10,000	40,000	-30,000	
*前期繰越金	758,483			
*次期繰越金	768,483			

参考資料 会員名簿

平成 27 年 9 月 1 日現在

正会員：18名

sq	氏名	所属
1	後藤 正明	(株)シティプランニング
2	西田 純二	(株)社会システム総合研究所
3	橋本 善之	元京田辺市役所建設部
4	土井 勉	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (一社)システム科学研究所
5	中川 大	京都大学大学院工学研究科
6	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科
7	森栗 茂一	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター
8	村尾 俊道	京都府建設交通部
9	本田 豊	兵庫県阪神北県民局宝塚土木事務所
10	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
11	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
12	大藤 武彦	(株)交通システム研究所
13	藤井 聡	京都大学大学院工学研究科
14	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
15	塩見 光男	総合調査設計株式会社
16	福永 良一	大阪府
17	山本 信弘	大阪外環状鉄道株式会社
18	児玉 宜治	京都市交通局

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：37名

第7期・第8期（平成26年度、27年度）役員名簿

役 職	氏 名	所 属
理事長	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科
副理事長	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
理事	土井 勉	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター、(一社)システム科学研究所
理事	村尾 俊道	京都府建設交通部
理事	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
監事	本田 豊	兵庫県阪神北県民局宝塚土木事務所
事務局長(理事)	東 徹	一般社団法人システム科学研究所

注). 本年度は非改選